

会 議 録

会 議 名	2025 年度第 2 回東浦町学校給食センター運営委員会	
開 催 日 時	2025 年 9 月 19 日（金） 午後 1 時 15 分から午後 2 時 13 分まで	
開 催 場 所	東浦町学校給食センター 2 階会議室	
出 席 者	委員等	長坂浩美氏(委員長)、鈴木浩美氏（副委員長）、柴田直之氏、日高啓量氏、石川舞依氏、佐口愛氏、阿部雄二氏、深谷麻未氏、戸田昌治氏、松井有香氏、山崎千聡氏、青木俊氏、市野司氏 ※出席委員 13 名、欠席 2 名
	事務局	庄子教育長、神谷こども未来部長、長坂こども未来部次長、青木教育課長兼学校給食センター所長、岩本教育課主幹兼指導主事、大塚教育課課長補佐兼給食係長、小田栄養教諭、中山栄養教諭
議 題 等 (公開又は 非公開の別)	1 2025 年 10 月からの給食費改定について（公開） 2 その他（公開）	
非公開の理由 (会議を非公開とした理由)		
傍聴者の数	なし	
審議内容	◆事務局 委員長のあいさつ。 教育長のあいさつ。 配布資料の確認。 ◆議事 ◇委員長 委員の出席及び会議の成立を確認。 次第に従い議事を進める。議題 1 「2025 年 10 月からの給食費改定について」を議題とし、事務局から説明を求める。 ◆事務局 資料に基づき説明。	

	給食費の改定については、2025 年 10 月から小学校 300 円、中学校 350 円、千種聾学校ひがしうら校舎幼稚部 270 円としたい。 ※質疑・意見等は次のとおり。 ◇委 員：知多5市5町の状況をみると、大府市の中学校は「無償」と記載があるが、どういうことなのか？ ◆事務局：大府市の中学校の給食は、市が負担して無償となっている。新聞報道では、来年度から小学校も市が負担していくと発表している。 ◇委 員：東浦町は年間2億4,000万円ほどの給食費だと思うが、無償にする予定はないのか？ ◆事務局：町独自の無償化を実施するためには、財源を恒常的に確保する必要があるため、難しいと考えている。 ◇委 員：「子育て支援のまち」として、給食費無償化は良い施策と考えるため検討してほしい。 ◇委 員：給食費の無償化でなくても、一部でもよいので公費負担を続けていくことはできないのか？ ◆事務局：改定後の1食あたりの増額分20円については町の負担とし、保護者負担額を据え置きしたいと考えているため、令和7年東浦町議会9月定例会で、公費負担について提案することとしている。公費負担の在り方については、町として全体的なことを検討する中で、学校給食費については、保護者負担をお願いしたいと考えている。 ◇委 員：今回の改定額で今後足りるのか？ ◆事務局：さらなる物価上昇が続けば、毎年改定せざるを得ない状況も考えなければならない。また、この先の改定分をいつまで公費負担できるかについても、都度検討が必要であると考えている。 ◇委 員：来年も改定しないとイケないのか？先をよんで給食費の額を決定することはできないのか？ ◆事務局：食材費の上昇額が不透明な中で、価格を決定することは好ましくないと考えている。食材費の状況を見ながら、適切な時期に改定していきたい。
--	--

	◇委員：今回の改定分を公費負担することは難しいのか？全額無償にするのは難しいかもしれないが、改定分くらいは公費負担できないのか？ ◆事務局：2026年3月までは改定の増額分を公費負担し、2026年4月からは、本来の給食費の負担をお願いしたいと考えている。保護者に負担いただいているのは、食材の購入費のみであり、給食に係る人件費や光熱水費、調理施設の維持管理費などの経費は町が負担していることもご理解いただきたい。 ◎まとめ 今回の給食費改定について東浦町学校給食センター運営委員会として ・学校給食費は、値上げをすることが適当である。 ・1食あたりの金額は、小学校が300円、中学校が350円、千種聾学校ひがしうら校舎幼稚部が270円とすることが適当である。 ・改定の時期は、2025年10月1日からとすることが適当である。 以上を全員賛成（13）で承認する。 ◇委員長 議題2「その他」については、事務局から説明を求める。 ◆事務局 第1回東浦町学校給食センター運営委員会の書面決議の際にいただいたご意見について回答した。 意見①最近では牛乳が苦手な子が多く、残った牛乳をバケツにためて廃棄していると聞く。豆乳以外で代替品はないのか。また、チーズは人気があると聞くが、代替品にすることはできないのか。 ◆事務局：東浦町では、学校給食法施行規則において、給食の内容に牛乳が含まれている点と、成長期の児童生徒にとって、不足しがちなカルシウムやたんぱく質などの栄養素をバランスよく効率的に摂取するのに適しているため、牛乳の提供をしている。乳アレルギーの児童生徒には、東浦町食物アレルギー対応委員会で検討の結果、代替食として調整豆乳を提供することとしている。水分補給の一部でもあるため、チーズを牛乳の代替とすることは考えていないが、子どもたちに人気があることは認識しているため、献立を立てる際に検討したい。
--	---

	意見②12月23日の給食提供について、お手伝いのPTA委員も実費負担で子どもたちと一緒に給食を食べることができないか。 ◆事務局：お手伝いいただける方についても実費負担で、給食を食べていただけるように準備を進めていく。 意見③すべてを公費負担にして、未払い問題を解決したい。 ◆事務局：確かに給食費を全額公費負担とすれば、未払いは発生しなくなるが、本町独自の無償化を実施するには、財源を恒常的に確保する必要がある、本町の財政状況では、実施は極めて困難である。なお、国の骨太の方針2025(経済財政運営と改革の基本方針2025)では、給食の無償化について、「令和8年度予算編成過程において成案を得て実現する」と記載されていることから、国の状況を注視していく。 意見④2学期修了式での給食実施は、現場や子どもたちの実態を顧みない首長主導の拙速な判断に基づくものだ。今後、他学期にも同様の実施が拡大される懸念がある以上、異議を表明する。給食は単なるサービスではなく、教育活動の一環であり、教職員の関与抜きに安全で適切な運営が可能なのか大いに疑義がある。現場の声に耳を傾けないまま進められる給食のあり方には、強く反対する。 ◆事務局：今年度実施する2学期終業式の給食提供については、首長主導ではなく、教育委員会主導で実施するものである。アレルギー対応や子どもたちの安全に配慮し、PTAや地域の方にご協力いただいて、実施できるように進めている。 ◇委員：書面決議の「教員等の給食費について」の意見についても回答を求める。 ◆事務局：委員からは様々な意見をいただいたが、町として教職員分の公費負担は適当でないと考えるため、本来の給食費を負担していただく。 ◇委員長 その他、学校給食全般に係る質疑応答を募る。 ◇委員：現在給食費の未払いはどれくらいあるのか。 ◆事務局：2004(平成16)年度から2024(令和6)年度までの未納額として、およそ100万円である。
--	---

	◇委員：2学期終業式（12月23日）の給食について、PTAとして学校とどのように関わっていったらよいかわからない。 ◆事務局：2024年第2回の本委員会においても、2学期終業式（12月23日）の給食の実施については賛同を得ている。「実施してよかった」と思えるような取組になるよう、各学校においてPTAと相談をしている状況である。 ◇委員：2学期終業式（12月23日）の給食について、昨年度の計画の段階で子どもたちや学校現場の教職員が知らない状況であった。様々な意見があった中、なぜ実施に踏み切ったのか。午後に学校活動がないのに、給食を提供することへ違和感がある。貧困問題等の解決のための実施であれば、子ども食堂への支援に重点を置いた方がよいのではないかと。 ◆事務局：5月開催の東浦町PTA連絡協議会において、取組内容の説明をさせていただいている。「2学期最後の日にみんなで給食を！」を目標に、「みんなで給食を食べるにはどうしたらよいのか？」ということを経童生徒に働きかけ、各児童会生徒会に考えさせた上で実施をしていく。始める前に、実施することの趣旨や意義を再度見直していただきたい。 ◇委員：2学期終業式（12月23日）の給食については、教育委員会から各学校の児童会及び生徒会に説明をした上で進めていくと聞いているが、進捗状況を教えてほしい。 ◆事務局：教育課の指導主事が各学校へ出向き、児童会生徒会に説明している。すでに9小中学校への説明が終わったところである。残りの1校については、前期と後期で児童会役員が交代となるため、10月に実施する予定である。 ◇委員：2学期終業式（12月23日）の給食の実施について、現場の先生方に伝わっていないように感じる。今後、どのようにしていくのか。 ◇委員：各学校の校長から実施の詳細について、教職員に説明ができていない状況である。実施してよかったにつながるように、丁寧に説明していく。 ◇委員：年に1日給食提供日数が増えることで、保護者の負担は本当に減るのか。 ◇委員：1日でも給食提供日が増えることを、ありがたいと感じている。
--	---

	◇委員：昨年度の会議でも、教員の働き方改革や給食時間に教員不在でPTAなどの協力で実施することへの不安などは、話題となっていた。 ◇委員：保護者としては、給食（食べること）に対して、教員不在というのは、とても不安に感じる。 ◆事務局：最終責任は教育委員会であり、当日は、教育委員会職員を各学校へ配置する。初めての取組となるため、心配が出て当然だと考えている。各学校においては、当日までの準備を万全にしてほしい。 ◇委員：当日の献立は決まっているのか。決まっていれば、早めに周知したほうが良いと思う。 ◆事務局：現時点では、「ナン・牛乳・カレー・スパイシーチキン・ケーキ」を予定している。配りやすい、食べやすい、片付けやすいかつ、アレルギー対応が極力少ないものという点に配慮して、献立を考えた。 ◇委員：2学期終業式（12月23日）の給食の実施後に、アンケート等の実施予定はあるのか。 ◆事務局：事業実施の検証（アンケート等）は実施する。 ■閉会を宣言
--	---